

令和 7 年 2 月 5 日

国土交通省関東地方整備局北首都国道事務所

さいたま市建設局土木部道路環境課

戸田市都市整備部都市交通課

2 市にまたがる生活道路において 国・地方自治体が連携して実証実験を行います

～さいたま市と戸田市の「内谷・美女木地区」における可搬型ハンプ設置による実証実験～

さいたま市と戸田市にまたがる「内谷・美女木地区」の生活道路では、国道 298 号など周辺幹線道路の混雑を避けた通過交通が進出し、交通安全上の課題を抱えています。

それらを解決するため、北首都国道事務所、さいたま市、戸田市、関係機関、地域の皆様による「第 3 回生活道路交通安全対策ワークショップ」を実施して対策を検討しました。

検討の結果、同地区の生活道路において、物理的デバイスである可搬型ハンプを設置し、国とさいたま市、戸田市が連携して実証実験を行うことになりました。

<ハンプの設置による実証実験>

1. 設置期間：令和 7 年 2 月 12 日（水）～3 月 3 日（月）（※設置・撤去の工事期間を含む）
2. 設置箇所：内谷・美女木地区内の生活道路 2 路線・各 2 箇所

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、
さいたま市政記者クラブ、川口記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局北首都国道事務所

電話：048-942-4041（代表） メールアドレス：ktr-kitasyuto001@mlit.go.jp

・副所長 茅根（ちのね）（内線:205）

・管理課長 星野（ほしの）（内線:431）

さいたま市 建設局 土木部 道路環境課

電話：048-829-1490 メールアドレス：doro-kankyo@city.saitama.lg.jp

・課長 山崎（やまざき）

戸田市 都市整備部 都市交通課

電話：048-441-1800（代表） メールアドレス：tosi-kotsu@city.toda.saitama.jp

・課長 小原（おばら）

さいたま市と戸田市にまたがる生活道路において 両市が連携して生活道路の安全性を高める 実証実験を行います

～「内谷・美女木地区」における可搬型ハンプ設置による実証実験～

令和7年2月12日(水) ▶▶▶ 3月3日(月)

◆実証実験前 2月5日(水)10時～24時間 & 実証実験中 2月26日(水)10時～24時間
に調査(交通量・走行速度・騒音振動調査)を実施予定

※荒天の場合、翌日以降に順延の可能性があります

＜地区の概要と実証実験までの経緯＞

本地区には、周辺の幹線道路の混雑を避けた抜け道交通が多く流入しており、抜け道車両の速度超過や急ブレーキが多発しています。本地区の生活道路における安全性を高めるため、これまでに生活道路交通安全対策ワークショップを3回実施しました。第3回ワークショップでは、対策案と可搬型ハンプによる実証実験について討議しました。

▼内谷・美女木地区の位置

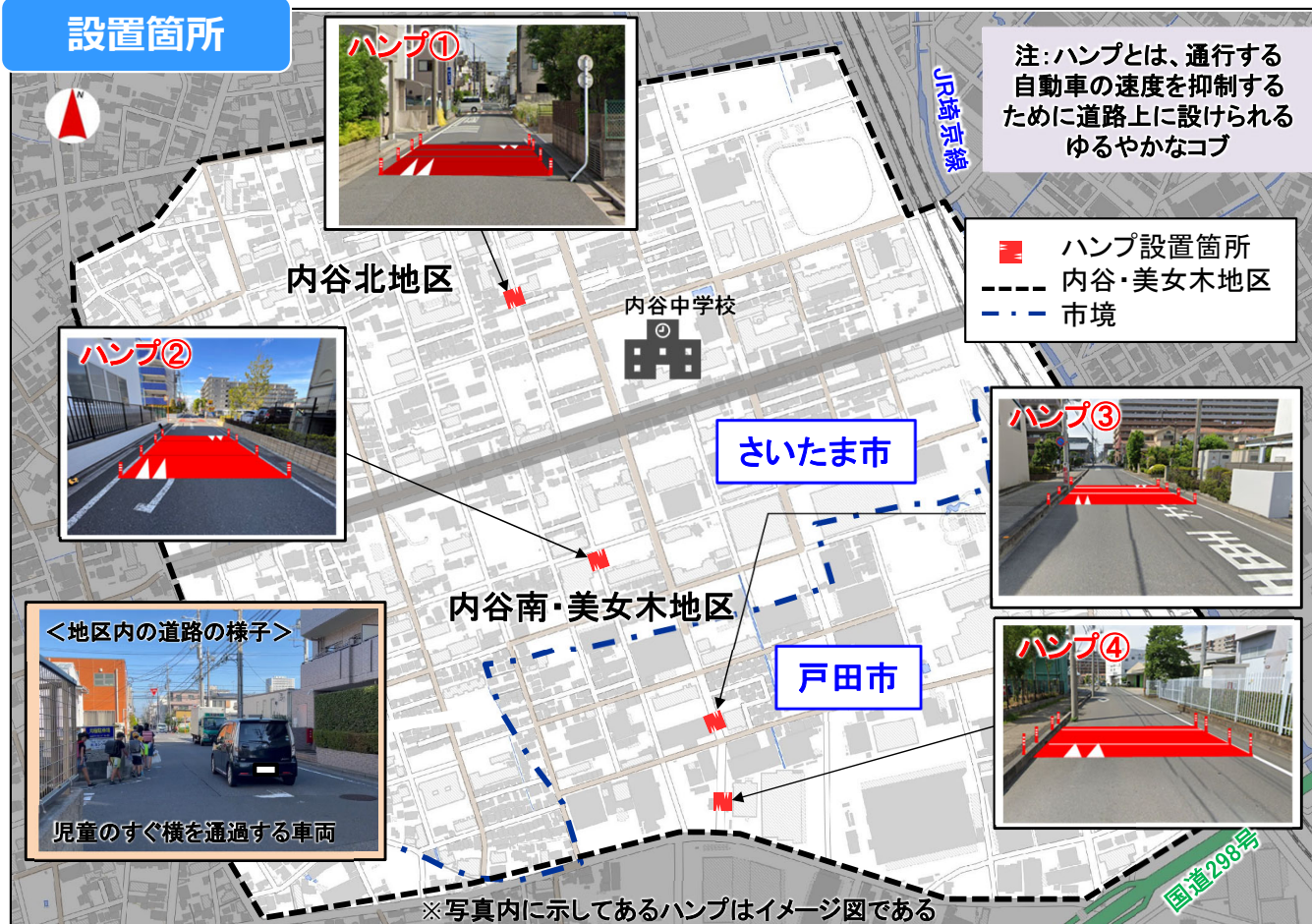


出典:地理院地図(国土地理院)

【第3回生活道路交通安全対策ワークショップ】

1. 開催日: 令和6年10月10日(木)
2. 開催場所: さいたま市立内谷中学校
3. 討議内容: 対策案の最終確認、実証実験に関する周知方法・効果の検証方法について

設置箇所



この地図は、国土地理院の地理院地図に対策実施箇所等を追記して掲載したものである

＜今後のスケジュール＞

実験前と実験中には、地区内を走行する車両の速度変化や抜け道交通量の計測、地域住民の居住環境への影響(騒音・振動)を調査し、対策効果を確認しながら対策案を最終確定する予定です。

実験前調査

(R7年2月5日～6日)

実証実験

実験中調査

(R7年2月26日～27日)

効果の確認

(R7年3月～4月)

対策案の最終決定

(R7年5月以降)